

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和2年12月7日 校長 渡辺 教浩

【R2 学校経営の重点】

「**チーム栄で未来輝く栄っ子に
最善の学びを!**」

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

「**あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子**」

練習の成果を発揮した学年発表会

11月25日（水）・26日（木）、27日（金）、12月1日（火）に予定通りに学年発表会を実施することができました。発表内容については、例年取り組んでいる劇などは実施せずに、できるだけ日常の学習で取り組んでいる内容の発表という形式にしました。限られた練習時間ではありましたが、各学年創意工夫し、練習の成果を十分に発揮し、発表することができました。保護者の皆様にも参観していただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、中止とさせていただきます。保護者の皆様も参観を楽しみにされていたことと思います。当日生の発表はご覧いただけませんでしたが、YouTubeにて動画配信をさせていただきました。今回初めての試みであったため、保護者の皆様に満足していただける映像ではなかったかもしれませんが、ご理解いただければと思います。



つくしんぼ学級

安全メールでお知らせいたしましたが、動画配信につきましては、12月11日（金）まで期間を延長いたしましたので、まだご視聴されていない方がいましたら、是非ご視聴ください。

動画配信にかかわるアンケートにつきましては、今後の参考にさせていただきますので、12月11日（金）をめぐりに、ご協力ください。

今後も感染対策をとりつつ、教職員一同力を合わせて、子どもたちに最善の学びができる教育活動を進めて参りますので、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

おびひろ市民学～高齢者福祉出前授業5年生～

12月3日（木）に、「おびひろ市民学」の一環で、5年生が高齢者福祉についての学習を行いました。帯広市福祉協議会の3名の職員の方を講師にお招きし、車椅子の使い方や補助の仕方、器具を装備しての高齢者の疑似体験を行いました。

5年生の子どもたちは、3年生の時に出席授業で車椅子の使い方や補助の仕方について一度学習をしており、今回講師の方から質問をされた時にも、以前学習したことを思い出して答える姿が見られました。

高齢者の疑似体験では、重りのついたベストや視界が狭くなるゴーグル、足の自由をうばう装備などをつけて、歩行体験を行いました。

普段何不自由なく廊下や階段を歩行している子どもたちにとっては、今回装具をつけて歩行することで、高齢者や体の不自由な方の大変さに少し気づくことができたのではないかと思います。

子どもたちには今回の学習を通して学んだことを生かし、日常生活の中で困っている方がいた時に言葉をかけ、手を貸してあげるなど、自分から行動に移せる子どもになってくれることを願っています。



「生活リズムチェックシート」の取組結果について

11月13日（金）～19日（木）の実施期間中は、お子さんへの声かけ、励ましなどのご協力、ありがとうございました。ここ数ヶ月は、新型コロナウイルス感染症罹患者が増加し外出等の自粛が求められる中、子どもたちにとっては大きなストレスとなり生活リズムが安定しない状況が続いているかと思います。

下記の表は、学年別による1日の平均学習時間の集計結果になります。低中学年では、目標学習時間を上回っていますが、高学年では下回る結果となっています。7月の結果と比較してみると、低中学年では、平均学習時間が長くなっていますが、高学年では短くなっています。お子さんの学習時間はいかがでしょうか。学習は毎日の積み重ねが大切になってきます。最低限、目標学習時間を継続して学習する習慣をつけてもらいたいと願っています。

「生活リズムチェックシート」にかかわる分析結果の詳細につきましては、今後「学びっこ通信」でお知らせいたします。

【学年別による1日平均学習時間】

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
目標学習時間	20分	30分	40分	50分	60分	70分
平均学習時間（7月）	27.5分	32.3分	43.0分	52.7分	59.2分	65.4分
平均学習時間（11月）	29.1分	37.1分	43.8分	54.2分	54.8分	59.5分

※各学年の目標学習時間 学年×10分+10分